

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載  
 【部門区分】第 2 部門第 7 区分  
 【発行日】平成 22 年 4 月 15 日 (2010.4.15)

【公開番号】特開 2008-207910 (P2008-207910A)  
 【公開日】平成 20 年 9 月 11 日 (2008.9.11)  
 【年通号数】公開・登録公報 2008-036  
 【出願番号】特願 2007-44987 (P2007-44987)  
 【国際特許分類】

**B 6 5 H 3/06 (2006.01)**

**B 6 5 H 3/52 (2006.01)**

【F I】

B 6 5 H 3/06 3 3 0 A

B 6 5 H 3/52 3 3 0 A

B 6 5 H 3/52 3 3 0 H

【手続補正書】  
 【提出日】平成 22 年 2 月 25 日 (2010.2.25)  
 【手続補正 1】  
 【補正対象書類名】特許請求の範囲  
 【補正対象項目名】全文  
 【補正方法】変更  
 【補正の内容】  
 【特許請求の範囲】  
 【請求項 1】

シート収納部に収納されているシートを送り出すシート給送ローラと、前記シート給送ローラの下流側に設けられ、シート搬送ローラ及び前記シート搬送ローラに圧接して前記シート搬送ローラに対して追従回転可能な分離ローラを有し、前記シート給送ローラにより送り出されたシートを 1 枚ずつ分離して給送する分離給送部とを備えたシート給送装置において、

前記シート搬送ローラを外層ローラ部と内層ローラ部の 2 層で構成し、前記シート搬送ローラの外層ローラ部の硬度  $H_1$  と、前記シート搬送ローラの内層ローラ部の硬度  $H_2$  と、前記分離ローラの硬度  $H_3$  との関係が、

$H_1 > H_2$ 、且つ  $H_3 > H_1$

となるようにしたことを特徴とするシート給送装置。

【請求項 2】

前記シート搬送ローラの外層ローラ部と、前記分離ローラを E P D M にて形成したことを特徴とする請求項 1 記載のシート給送装置。

【請求項 3】

前記シート搬送ローラの内層ローラ部をブチルゴムで形成したことを特徴とする請求項 1 又は 2 記載のシート給送装置。

【請求項 4】

前記分離ローラにトルクリミッタを設け、前記シート搬送ローラ又は給送されるシートから前記分離ローラに加わる負荷が所定量以上になったとき、前記分離ローラが前記トルクリミッタにより前記シート搬送ローラ又は給送されるシートにより追従回転するようにしたことを特徴とする請求項 1 ないし 3 のいずれか 1 項に記載のシート給送装置。

【請求項 5】

画像形成部と、前記画像形成部にシートを給送する請求項 1 ないし 4 のいずれか 1 項に記載のシート給送装置とを備えたことを特徴とする画像形成装置。